

16世紀日本海の変動が もたらした歴史の転換

講師

島根大学教育学部 長谷川 博史 教授

月山富田城からみた日本海

16世紀の日本列島は、想像を超えるような規模の都市や港が新たに出現したり、膨大な富を蓄積した新興勢力が現れては消え、人や物資が移動する範囲も飛躍的に拡大するなど、まさに激動の時代であったと考えられます。今回は、島根半島の沖合にひろがる山陰海域をはじめとする東アジア海域の変動が、中世から近世への時代の転換に、重要な役割を果たした可能性について、考えてみたいと思います。

【日時・場所】

平成29年9月14日(木)

14:00~15:30

くまびきメッセ5階501大会議室

松江市学園南1丁目2番1号 TEL:0852-24-1111

定員 80名

参加 無料



堀尾期松江城下町絵図

「島根大学附属図書館所蔵」

【申込み・問合せ先】島根大学地域連携・研究協力課

TEL:0852-32-9727 FAX:0852-32-6488

E-mail:rsd-kenkyu@office.shimane-u.ac.jp

☆お申込みの際は、氏名・住所・電話番号をお知らせください。